

平成 24 年度第 5 回宇都宮大学経営協議会議事要録

日 時 平成 24 年 12 月 25 日 (火) 10 時 00 分～11 時 58 分
場 所 宇都宮大学本部第一会議室
出 席 者 進村, 飯村, 亀井, 角, 浜村, 森, 築, 石田, 井本, 加藤, 内山, 海野, 池田,
杉田の各委員, 伊藤監事

議事に先立ち, 平成 24 年度第 4 回宇都宮大学経営協議会議事要録 (案) を確認し, 原案のとおり承認した。

[議 題]

1. 国立大学法人宇都宮大学役職員退職手当規程の一部改正について 資料 1-1～1-3

学長から, 国家公務員の退職手当の支給水準引き下げが平成 25 年 1 月 1 日から段階的に実施されることに伴い, 本学における国家公務員の退職手当制度の改正に準じた対応について説明があった。

続いて, 加藤理事から, 資料 1-1 に基づき, 国家公務員退職手当法改正への対応について説明があり, 資料 1-2 (国立大学法人宇都宮大学役員退職手当規程の一部を改正する規程 (案)) 及び資料 1-3 (国立大学法人宇都宮大学職員退職手当規程の一部を改正する規程 (案)) に基づき関連規程改正 (案) の説明があった。

審議の結果, 原案のとおり承認した。

(主な意見等)

- ・退職金は生涯の収入の中で一番大きなものであることから, 今後の士気に影響のないよう努力されたい。

[報告事項]

1. 大学改革実行プランについて 資料 2-1～2-4

学長から, 参考資料に基づき, 本年 6 月に公表された大学改革実行プランに対する本学のこれまでの対応について, 大学機能の再構築のための大学ガバナンスの充実・強化の推進に向けたミッションの再定義に関する進捗状況を中心に報告があった。

続いて, 教育学部長から, 資料 2-1 及び資料 2-2 に基づき, 教員養成分野に係る「沿革, 設置目的」及び「強み, 特色, 社会的役割」について, 工学研究科長から, 資料 2-3 及び資料 2-4 に基づき, 工学分野に係る「沿革, 設置目的」及び「強み, 特色, 社会的役割」について, それぞれとりまとめの概要について報告があった。

(主な意見等)

- ・教育学部の強みである先駆的な総合人間力の育成については, 同学部のみならず, 全学としても取り組んでほしい。そうした力を養うことは, 社会的にも評価され, 卒業生の強みにもなる。
- ・オプティクス教育研究センターとの融合による光工学教育は特筆され, ものづくりの基盤として重要である。他分野との融合に向けた「光」の可能性を探ってほしい。
- ・社会は, 「ものづくり」から「価値づくり」に向かっており, 技術オンリーにならず, 「価値」の重要性も考慮願いたい。ぜひ, 社会に出て役に立つ学生を輩出してほしい。
- ・光工学は, グローバルに発展していく分野なので, 積極的に展開してほしい。また, 資金面等においては, 早く自立できるような体制を構築してほしい。
- ・経営工学講座について, より積極的に展開してほしい。
- ・教育学部における小中高との教育連携による化学実験講座の取組はすばらしい。今後も拡

充して実施してほしい。

- ・小学校外国語教育は、親へのインパクトも強い。さらに充実させてほしい。
(→今後、理数教育についても伸ばしていきたい。)

2. 平成 23 年度に係る業務の実績に関する評価結果について

資料 3

石田理事から、資料 3 に基づき、平成 23 年度に係る業務の実績に関する評価結果について報告があった。

3. 2012 年度全国大学地域貢献度調査（日経グローバル）の結果について

資料 4

石田理事から、資料 4 に基づき、2012 年度全国大学地域貢献度調査（日経グローバル）の結果について報告があった。

4. 東日本大震災により被災した学生に対する平成 25 年度入学者の入学料・授業料の取扱いについて

資料 5

石田理事から、資料 5 及び参考資料に基づき、東日本大震災により被災した学生に対する平成 25 年度入学者の入学料・授業料の取扱いについて報告があった。

5. 平成 24 年度「産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業」選定結果について

資料 6

石田理事から、資料 6 に基づき、平成 24 年度「産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業」選定結果について報告があった。

6. その他

参考資料

学長から、参考資料に基づき本学関連記事の紹介があった。

以 上